



報道関係機関各位

発信年月日	令和7年9月10日	送付枚数（本紙含む）	4枚
担当部課名	部課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号
地方創生推進室	佃侑祐	宮崎公嗣	0837525226

件名	総務省 地域の持続可能性の確保に向けた郵便局の利活用推進事業 郵便局でつながる地域・医療・生活ネットワーク「みねポス」創出事業実証開始セレモニー
開催日時	2025年9月18日（木）10時45分～11時15分 （セレモニー：～11：15、デモ：11：15～）
開催場所	赤郷郵便局 （山口県美祢市美東町赤425 赤郷公民館内）
出席者	総務省情報流通行政局郵政行政部企画課長 廣瀬 照隆（ひろせ てるたか） 株式会社メディモニー代表取締役 吉田 透（よしだ とおる） 美祢市長 篠田 洋司（しのだ ようじ） 美祢市議会議長 荒山 光広（あらかやま みつひろ） 美祢市病院事業局 病院事業管理者 清水良一（しみず りょういち） 山口大学医学部附属病院 地域遠隔医療センター・プロジェクトマネージャー 貞廣浩和（さだひろ ひろかず） 日本郵便株式会社 中国支社長 砂 孝治 代理 経営管理本部長 児島 純一（こじま じゅんいち） 長北地区連絡会 地区統括局長 油谷郵便局長 上村 真一（かみむら しんいち） 地方公共団体担当局長 美祢郵便局長 生田 康文（いくた やすふみ） 実証実施局代表 赤郷郵便局長 田中 純也（たなか じゅんや） 美祢市商工会 会長 吉野 一（よしの はじめ） 等
概要	【セレモニー概要】 (1) 開会 (2) 出席者紹介 (3) 事業代表挨拶・事業概要説明 (4) 総務省挨拶 (5) 各代表あいさつ ・美祢市 ・日本郵便株式会社中国支社 ・山口大学医学部附属病院

- (6) テープカット
- (7) 閉会
- (8) 実証のデモンストレーション、診療ルーム撮影、質疑応答等

【取材申し込み】

○申込先

美祢市役所総務企画部地方創生推進室 宛

○申込方法

期限：9月16日（火）まで

※事前申込なしでも取材は可能ですができるだけ、ご連絡ください

方法：メール(chihouseusei@city.mine.lg.jp)

又は

FAX(0837-53-1959)

で

- ① 会社名
- ② 現地代表者名
- ③ 車の台数

をお知らせください。

【留意事項】

- ・メディアの受付については10：20分から開始します。
- ・当日は赤郷公民館内で敬老会が予定されておりますので、周辺のご安全にご留意ください。
- ・その他、係員の指示に従い取材いただきますようお願いいたします。
- ・その他不明な点等あれば上記連絡先までご連絡ください。

【参考：実証事業の概要】

(概要：事業スキームについては別添概要参照)

- 本実証は、総務省が、人口減少下における様々なサービス等の提供拠点が縮小・撤退する中、地域の持続可能性の確保に向け、郵便局と地域に必要なサービスの提供主体が連携しつつ、郵便局ネットワークを活用し、郵便局を新たな行政サービス・住民生活支援サービスの提供拠点・コミュニティハブとするための実証を行うことを目的に、実施する事業です。
- 美祢市では、人口減少や少子高齢化の進行にあわせて、医療や買い物などの生活に必要な各サービス機能の低下ひいては利便性の低下が進む中、郵便局でのオンライン診療や服薬指導、そして買い物支援を目的に、豊田前、赤郷、嘉万の3郵便局を実証局として、地域のサービス機能の確保を目指すこととなりました。
- 本事業はそういった分野横断的な事業に取り組むため、山口大学発

のベンチャー企業である株式会社メディモニーを代表として、美祢市、山口大学医学部附属病院、日本郵便株式会社中国支社、美祢市商工会などと連携により取り組むこととしています。

- 更に、事業においては、DXを推し進めるべくゼロタッチタブレット等の研究成果を活用しますが、住民が安心してサービスを利用できるように、郵便局における場所の提供だけでなく、より簡易なオンライン診療システム、個室空間の設置、そして郵便局員によるサポートを行います。
- また、診療機会にあわせて買い物の注文もできるようにすることにより、人が集まり会話する機会の創出や、生活から医療・健幸につなげる環境を創出します。

(実証事業期間)

2025年10月1日(水)～2026年1月下旬(予定)



